「日高振興局海外悪性伝染病警戒本部幹事会」開催概要

〇日時：令和７年（2025 年）10 月 23 日（木）13:30～14:00
〇場所：日高振興局２階 201 会議室
〇内容
１　開会
２　挨拶　日高振興局産業振興部長
・高病原性鳥インフルエンザについては、10 月 22 日に白老町で、今シーズン国内初となる家きん飼養農場での発生が確認され、約 45.9 万羽の殺処分をはじめ、現在、防疫措置を実施しているところ。
・また、野鳥においても、道内で回収された死亡野鳥等から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されており、本病の発生リスクが極めて高い状態が続くと考えられる。
・鳥インフルエンザ以外では、豚熱については、北海道を除く全都府県で予防的ワクチン接種が行われているが、依然として発生している状況。また、アフリカ豚熱や口蹄疫についても、近隣諸国では継続的に発生しており、人の往来が活発になるに伴い、道内への侵入リスクがますます高まる恐れがある。
・これらの伝染病が発生した場合、道内産業へ与える影響は極めて大きく、農場における衛生管理の徹底と、関係者が一丸となった侵入防止対策を徹底することが重要。
・本幹事会は、毎年、春と秋に開催し、海外悪性伝染病の発生状況等の情報共有と発生に備えた日高振興局の体制などを皆さんと再確認しており、今回も、関係する皆様と情報共有を図り、一層の連係強化に向けて協力を願う。

３　情報提供
（１）高病原性鳥インフルエンザについて
①野鳥の高病原性鳥インフルエンザについて　環境生活課長
～資料１に基づき説明～
②家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ対応について　農務課生産振興係長
～資料２に基づき説明～
（２）豚熱、アフリカ豚熱について　農務課生産振興係長
～資料３に基づき説明～
（３）日高振興局管内における対応について　農務課生産振興係長
～資料４（内部資料のため公表しない）に基づき説明～
（４）その他
①令和６年度日高管内家畜伝染病防疫演習　農務課生産振興係長
～資料５に基づき説明～
②埋却地に係る情報共有　農村振興課主幹（基盤整備）
～資料５（内部資料のため公表しない）に基づき説明～

―以上―